

パネル貸出費用を助成します!

歴史の事実を正確に伝えよう!

日本軍「慰安婦」パネル展を あなたの町で開催しませんか?

今、「慰安婦」問題に関する事実無根のパネル展が各地で開催されています。

間違った情報が独り歩きし、若者や市民に広がることを、これ以上、黙って見ているわけにはいきません。はがゆい思いをしている全国の人々が、「慰安婦」問題の事実を伝えるパネル展をもっと容易に開催することができるよう、日本軍「慰安婦」問題解決全国行動は、「中学生のための『慰安婦』展」パネル(アクティブミュージアム「女たちの戦争と平和資料館」(wam)制作)の貸出助成を行うことにしました。

被害者を置き去りにした「慰安婦」報道にストップをかけ、1日も早い解決を求める「世論」が大きくなることを願って、日本軍「慰安婦」制度の事実を伝えるパネル展の開催をここによびかけます。映画会や講演会と組み合わせて、あなたの町でもパネル展を開催してみませんか?

2014年9月

企画・よびかけ：日本軍「慰安婦」問題解決全国行動



呼びかけ団体：日本軍「慰安婦」問題解決全国行動(略称：全国行動)とは?

日本軍による性暴力を受けた被害者に対して、日本政府が謝罪と補償を早期に実施することを求める団体・個人のネットワークとして2010年2月に設立。全国9ブロックに連絡先を置いています。

連絡先：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 AVACOビル 2F wam 気付

email: ianfu-kaiketsu@freeml.com

日本軍「慰安婦」パネル展キャンペーンへのご賛同をお願いします!

日本全国、より多くの地域での開催を実現するため、キャンペーンの賛同を募っています。

「開催まではできないけれど資金的援助なら」という方、このキャンペーンの意義を認めてくださるすべての皆さまに協力を訴えます。

●賛同金：一口(個人・団体)1000円

●郵便振替口座：02760-1-84752 加入者名：日本軍「慰安婦」問題解決全国行動 2010

●振替用紙に「パネル展キャンペーン賛同」と明記してください。

募集要項



- 助成期間：2014年10月1日～2015年9月末日に開催するパネル展
- 助成内容：パネルセット貸出料金2万円と片道の発送費
*返却時の送料、会場費等その他の経費は主催者をご負担ください。
- 貸出パネル：「中学生のための慰安婦パネル展」ミニセット（A1とA2サイズで13枚）
*ソウルの日本大使館前に設置された「平和の碑」のレプリカも一緒にお送りできます。
*wamの他の展示パネルセットをご希望の場合は、お問い合わせください。



- 貸出期間：2週間以内（発送から返却含む）
- 貸出の条件：全国行動のパネル展キャンペーンに賛同していること
- お問合せ：アクティブ・ミュージアム「女たちの戦争と平和資料館」(wam)
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 AVACOビル2F
電話：03-3202-4633 FAX：03-3202-4634 wam@wam-peace.org

中学生のための「慰安婦」展・ミニセット内容

wamのパネル貸出の中でも人気の高い「中学生のための「慰安婦」展」から12枚をセレクトし、「日本軍慰安所マップ」を足した、お得な貸出用ミニセットです。

1. 日本軍「慰安婦」制度とは <A2縦>
2. 慰安所は、誰が、どのような目的で作ったのですか？ <A1縦>
3. 「慰安婦」は、誰が、どのようにして集めたのですか？ <A1縦>
4. 誰が、どのように管理・運営したのですか？ <A1縦>
5. 戦後、「慰安婦」制度は裁かれたのですか？ <A1縦>
6. どのような女性たちが、どこへ連れて行かれたのですか？ <A2縦>
7. 慰安所での生活はどのようなものでしたか？ <A2縦>
8. 戦後、「慰安婦」たちはどうなったのですか？ <A2縦>
9. 【被害証言】金学順 <A1縦>
10. 【被害証言】万愛花 <A1縦>
11. 【被害証言】トマサ・サリノグ <A1縦>
12. 【元日本軍兵士証言】鈴木良雄 <A1縦>
13. 日本軍慰安所マップ <A1横>

*サイズ：<A2：420x594mm> <A1：594x841mm>

